

シーズ&ニーズマッチング会

産学連携ってなに？

具体的に
どんなことができるの？

事例を知りたい！

専門家が両者のニーズをコーディネート！



企業・個人事業主様



静岡 TTO、産学官連携 CD



大学の研究者

2016年9月5日(月) 13:30 ~

開催場所：静岡県立大学 谷田キャンパス 小講堂

静岡技術移転合同会社(静岡 TTO)では、提携研究機関(6 機関)が技術移転コーディネーター等を派遣し、内部 TLO が結集した組織体を形成しており、研究機関の垣根を越えて、効果的な技術移転活動をおこなっています。このたび、県内企業様を対象に、産学連携の共同研究の契機としてお役に立つようと静岡大学、静岡県立大学からシーズの研究発表をおこないます。さらに、産学連携共同研究の事例発表として、企業からは(株)ウェルビーフードシステム、(株)けんだいがかりからの発表もあります。

また、産学連携の共同研究により商品化された「けっこうかみごたえあるドーナツ」と「県立大アールグレイ」を景品とした抽選会も企画しておりますので、楽しみにご参加頂ければと思います。

- 13:30 ~ 静岡 TTO 挨拶
- 13:35 ~ 静岡大学 産学連携の仕組み紹介
- 13:50 ~ 静岡大学 シーズ①
- 14:05 ~ 静岡大学 シーズ②
- 14:20 ~ 休憩&抽選会
- 14:30 ~ 静岡県立大学 産学連携の仕組み紹介
- 14:45 ~ 静岡県立大学 シーズ①
- 15:00 ~ 静岡県立大学 シーズ②
- 15:15 ~ 静岡県立大学 シーズ③
- 15:30 ~ 企業からの事例発表 ①
- 15:40 ~ 企業からの事例発表 ②
- 15:50 ~ 閉会の挨拶
- 16:00 ~ 個別相談会(静大・県大・企業)

● 谷田キャンパス 最寄り駅からのアクセス

- 電車 JR「草薙」駅、または静岡鉄道「県立美術館前」駅下車、同「草薙」駅から徒歩15分
- バス しずてつジャストライン
JR「草薙駅」前バス停から草薙団地行き(三保草薙線)で「県立大学入口」下車、徒歩5分
*平日の午前のみ、「県立大学前」下車が可能(下車0分)

〒422-8526 静岡県静岡市駿河区谷田52-1

WEB <http://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>



主催 **静岡技術移転合同会社(静岡 TTO)**

静岡県浜松市中区城北3丁目5番1号 静岡大学イノベーション社会連携推進機構内
TEL・FAX: 053-415-9109 E-mail: ip-leaf@stto.jp

静岡大学① 学術院農学領域 食品栄養化学研究室 西村 直道



難消化性糖質由来の大腸H₂とその可能性

我々は大腸発酵により生成される分子状水素 (H₂) の還元性に着目し、それが生体レドックスに及ぼす影響を検証している。これまでに十分量の難消化性糖質を大腸内に供給すれば、生体内にH₂を24時間デリバリーでき、生体内酸化ストレスや酸化障害を軽減できることを見出した。これは難消化性糖質の新機能といえる。また、大腸H₂が腹腔内に拡散し、酸化ストレス軽減において全体的に貢献していることを示した。今後、大腸H₂生成を顕著に高める難消化性糖質の特徴や腸内細菌叢の構成について明らかにすることで、酸化ストレス抑制を介した疾病予防につながる大腸発酵のあり方を示していけると考えている。

静岡大学② 電子工学研究所 特任教授 佐々木 哲朗



当研究室では、広帯域・高精度・高分解能を特徴とする連続波テラヘルツレーザー分光スペクトル測定装置を独自に開発し、多くの医薬品分子の精密なテラヘルツ分光スペクトルを取得すると同時に振動分光解析を行ってきた。テラヘルツ分光スペクトルは分子間振動の影響を強く受けるので、物質の識別・定量だけでなく、結晶構造の識別や構造欠陥の検出が可能である。このような特長を利用した新規的な製品検査技術開発を進めている。

静岡県立大学① 薬学部 金子 雪子



天然成分の膵β細胞への機能の検証

～東アジア型糖尿病の発症予防を目指して～

糖尿病はインスリンの作用不足により惹起される高血糖を主徴した疾患である。近年、東アジア人の糖尿病発症には膵β細胞機能の障害が強く関与することがわかってきた。私たちは、柑橘成分ノビレチンや緑茶カテキンがβ細胞に直接作用し、β細胞機能を向上させることを見出した。本発表では、β細胞を標的としたノビレチンやカテキンの作用および東アジア型糖尿病発症予防への新たな可能性について紹介する。

静岡県立大学② 薬学部 齊藤 真也



皮膚血管を用いた血流改善評価

血液は全身に酸素と栄養素を運搬し、二酸化炭素と老廃物を回収しているが、皮膚ではこれに加えて、血液による熱の運搬という仕事がある。つまり血管の収縮には全身の血管に共通する血圧の調節機能と皮膚血管に特有な血流の調節機能の二つの役割がある。そこで皮膚血管を用いることで、皮膚特有の血管拡張、つまり皮膚の血流回復効果を実験的に解析することができる。

静岡県立大学③ 食品栄養科学部 熊澤 茂則



NMRを用いた茶成分のメタボローム解析

近年のコンピュータ技術の進歩等により、食品成分を網羅的に分析するメタボローム解析研究が盛んに行われるようになってきた。メタボローム解析ではMS(質量分析)が一般的に利用されるが、NMR(核磁気共鳴)を用いることで、異なる側面からのメタボローム解析が可能となる。今回、緑茶および紅茶成分を対象としたNMRを用いたメタボローム解析に関する研究例を紹介し、他農産物への応用の可能性も議論したい。

株式会社ウェルビーフードシステム 専務取締役 川口 尚宜



グアー豆を応用したメタボリック生活習慣病対策食材とその研究開発

- ・グアー豆を応用する事で、メタボリック対策食材の添加材料としての商品化により、様々な食品へ応用の可能性が広がる。
- ・弊社が展開している食事へグアー豆を添加して、メタボリック対策食材・食事の展開を進める。

備考：静岡市産学交流センター 平成 25 年度 産学共同研究委託事業採択案件

申込方法

- ・参加をご希望の方は、以下に必要事項をご記入の上、申込用紙を FAX またはメールにてお申込みください。

静岡技術移転合同会社 (静岡 TTO) 行

株式会社けんだいがかり 取締役副社長 木苗 貴秀



株式会社けんだいがかりのご紹介 & 研究開発事例 「唾液による乳がんリスク検出システム」

株式会社けんだいがかりは、ライフサイエンス・ヘルスケア分野における大学の研究成果を活用・事業化するために2014年に設立され、静岡県立大学発ベンチャー第1号に認定されました。ご紹介事例は、静岡県立大学豊岡教授と共同で研究開発を行っている「唾液を用いた乳がんのリスク検出システム」です。自宅での安価・簡便に乳がんリスクを感知できる様にする事で、乳がんの早期発見をサポートする仕組みを構築して行く計画です。

備考：静岡県産業振興財団 平成 27・28 年度産学官連携研究開発事業採択案件

参加申込書

FAX : 053-415-9109 / E-mail : ip-leaf@stto.jp

会社・部署名			
TEL		E-mail	
住所			
参加者氏名			

※お申込みされた方は、当日直接会場へお越しください。※ご記入いただいた個人情報は、本件の目的以外で使用することはありません。